SKK

自己検査用グルコース測定器

グルテストアクア

GT-7510

取扱説明書

ご使用の前には、主治医の先生のご指導を得るとともに、
本取扱説明書を必ずお読みいただき正しく測定してください。

1 はじめに

このたびは、グルテストアクアをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書には、グルテストアクアを使って血糖値を測定するための操作方法と注意点が記載されています。
- お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しい操作で血糖値を測定してください。
- あわせて、センサーと穿刺器具の添付文書および取扱説明書もお読みになり、注意事項をお守りください。
- この取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せる場所に保管してください。

EMC適合

本測定器は、EMC 適合規格IEC61326-2-6:2012に適合しています。
特記事項：　エミッションの分類　　クラスB

特定保守管理医療機器

血糖自己測定器（自己検査用グルコース測定器）は特定保守管理医療機器です。特定保守管理医療機器は、適正な管理がおこなわれなければ重大な影響が出るおそれがあるものとして、厚生労働大臣により指定されたものと法に定められています。
特定保守管理医療機器は、保守点検に関する計画の策定やその実施が、医療機関に義務付けられています。
使用にあたっては、医療機関の指導に基づき、日常点検をするなど適正な使用をお願いします。

・化粧箱および取扱説明書のグルテストアクアのイラスト表示は簡略化してありますので、実際とは異なります。

©2019　アークレイ株式会社

表記記号について

この取扱説明書では、注意していただきたい事項に以下の表記記号をつけています。

警告 記載事項を守らないと、使用者または周囲の人が命の危険にさらされることがあります。

注意 記載事項を守らないと、使用者または周囲の人がけがをしたり、物的損傷を受けたり、正しい測定結果を得られなかったりすることがあります。

重要 正しい操作と測定のために、おぼえておいていただきたい情報です。測定器の故障につながる取り扱い、正しい測定結果を得られない原因、および機能の正しい使用方法について記載しています。

参考 知っておくと便利な情報が記載されています。

もくじ

はじめに

はじめに 1
表記記号について 2
説明の流れ 5

使用上の注意

使用上の注意 7

準備

グルテストアクアとは 13
各部の名称 14
梱包品の確認 15
血糖値の測定に必要なもの 16

測定

血糖値の測定の流れ 17

便利な機能

音声ガイド・ブザー音を設定する 21
ボタンの基本操作 22
電源について 23
食後マークを測定結果に付加する（測定直後） 24
削除マークを測定結果に付加する（測定直後） 25
記憶データを確認する 26
食後マークを記憶データに付加する 27
削除マークを記憶データに付加する 28
便利な機能の一覧 29
操作画面を呼び出す（簡単モード） 32
操作画面を呼び出す（高機能モード時） 33
Bluetoothでデータを手動で送信する 34
ブザー音の音量を設定する 35
日付と時刻を設定する 36
Bluetooth通信の設定をする 37
Bluetoothのデバイスを登録する 39
Bluetoothの電波法の認証を確認する 41
操作モードを設定する 42
測定タイミングを測定結果に付加する（測定直後） 43

低値/高値の原因情報を測定結果に付加する（測定直後）.....44
平均値の集計データを確認する.....53
アラームを設定する.....54
測定時間帯を設定する.....57
低値/高値の表示を設定する.....60
画面の明るさ・ブザー音を設定する.....62

電池の交換

電池を交換する.....63

困ったときは

操作方法に困ったときは.....67
画面に表示される記号・マーク.....73
エラー表示の原因と対処方法.....75
その他の表示の原因と対処方法.....81
装置仕様.....85
記号の説明.....87
保証規定.....88
索引.....89

説明の流れ

この取扱説明書は、7つの章で構成されています。

グルテストアクアを正しくお使いいただくためには、すべてをお読みいただくことが大切ですが、「使用上の注意」「準備」の章は必ずお読みください。

「測定」について取扱説明書では、測定の流れを簡単に説明しています。「測定」の詳しい手順については、添付の「ご使用の手引き」を必ずお読みください。

製品の仕様、保証規定、索引は、この取扱説明書の最後に記載しています。ご参考にお読みください。

はじめに	この取扱説明書について説明しています。	P1
使用上の注意	安全にお使いいただくための注意事項です。 ご使用前に必ずお読みください。	P7
準備	グルテストアクアの説明および測定の準備について説明しています。 必ずお読みください。	P13
測定	血糖値の正しい測定の流れを説明しています。詳しい測定方法については、添付の「ご使用の手引き」を必ずお読みください。	P17
便利な機能	過去の測定結果の呼び出しや各種設定など便利な機能についての説明です。	P21
電池の交換	電池交換について説明しています。	P63
困ったときは	思いどおりに操作できないときやエラーが発生したときにお読みください。	P67

使用上の注意

グルテストアクアを正しく、安全にお使いいただくために守っていただきたいことを以下に示します。

警告 実際の血糖値より高値を示すことがあるので、以下の患者には使用しないでください。〔その偽高値に基づいてインスリン等の血糖降下剤を投与することにより、昏睡等の重篤な低血糖症状があらわれるおそれがあります。〕

- キシロース吸収試験を実施中の患者
- プラリドキシムヨウ化メチルを投与中の患者

グルテストアクアは、原則として患者自身が自宅などで血糖を測定する場合に使用してください。

警告 血糖値を測定したあとのセンサーには血液が付着しています。病原微生物などの感染を防ぐために、他の人に触れないように廃棄してください。

警告 センサー、採血針、電池は、乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲みこんだときは、すぐに医師に相談してください。

警告 感染の危険性がありますので、一度使った採血針は必ず廃棄してください（詳しくは採血針の添付文書をお読みください）。

警告 使用済みの採血針には血液が付着しています。病原微生物などの感染を防ぐために、他の人に触れないように廃棄してください（詳しくは採血針の添付文書をお読みください）。

警告 前腕用穿刺器具をご使用いただくことで、前腕からの採血による測定ができますが、以下のようなときには、指先から採血をしてください。

- 運動のあとなど、血糖値が急激に変化する可能性のあるとき
- 発汗/冷や汗、浮揚感、震えなど低血糖の症状があるとき
- 血糖低下状態で、すぐに低血糖かどうか知る必要があるとき
- かぜをひいたときなど、体調のすぐれないとき

重要 急激な血糖の変動が認められるとき、「前腕の血糖変動は指先よりも遅れることがある」という報告があります。

警告 感染の危険性がありますので、採血部位を必ず消毒してください。また、採血後は必要に応じてばんそうこうなどで止血および保護してください。傷口が治りにくいときは、こまめに消毒してください。

警告 使用済みの電池を加熱したり、火に投げ入れたりしないでください。破裂してけがを負うおそれがあります。使用済みの電池は、お住まいの自治体の指示にしたがって廃棄してください。

注意 グルテストアクアとセンサーを収納ケースから取り出し、測定環境温度※の範囲で、湿度20～80%の場所に、20～30分以上なじませてから測定をしてください。
グルテストアクアを移動した場合は、温度差が大きいほどなじむまでの時間が必要です。なじんでいない場合、温度補正が正常におこなわれないため正しい測定結果が得られません。また、温度変化の激しいところや湿度の高いところでは、グルテストアクア内部に水滴が発生して正しい測定結果が得られません。
グルテストアクアは、0～45℃の環境で保管してください。また、寒い季節で測定温度範囲外マークが表示されている場合、グルテストアクアだけを暖房機や手で直接暖めて測定しないでください。
※測定環境温度は、使用するセンサーによって異なります。温度は下記のとおりです。
　グルテストブルーセンサー：5～45℃
　グルテストＮｅｏセンサー：10～40℃

注意 センサー挿入口の近くを持たないでください。このあたりには、測定誤差を小さくするための温度センサーが内蔵されています。手のぬくもりの影響で、正しい測定結果が得られません。

注意 センサー挿入口に、血液や水分、ほこりなどを入れないでください。正しい測定結果が得られなかったり、作動しなくなる原因になります。
グルテストアクアが汚れたときは、水で湿らせたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。消毒液などを付けて強くふくと、表示部に傷がつくおそれがあります。

注意 水の中に落としたり、内部に水分が流入したグルテストアクアは、たとえ乾燥させたあとでも使用しないでください。正しい測定結果が得られなかったり、グルテストアクアが誤動作することがあります。

注意 テレビ、電子レンジ、携帯電話、低(高)周波治療器などの電磁波を発生する電子機器の近くでは、正しい測定結果が得られないことがあります。電子機器の電源を切るか、または電子機器から1m以上離して測定してください。

注意 測定には、必ず指定のセンサーをご使用ください。指定外のセンサーでは測定できません。また、センサー挿入口に指定外のセンサーを無理やり差し込まないでください。故障の原因となります。

注意 センサーを手で持ったままにしないでください。濡れたり汚れたりした手で持たないでください。正しい測定結果が得られません。

注意 一度、血液を吸引させたセンサーは使用しないでください。正しい測定結果が得られません。

注意 使用期限の過ぎたセンサーは使用しないでください。正しい測定結果が得られません。

注意 ボトル包装の場合、ボトルを開封したら、日付をラベルの開封日記入欄に書き込んでください。また、グルテストＮｅｏセンサーはボトルを開封してから3か月以上、グルテストブルーセンサーは6ヶ月以上を経過したボトルのセンサーは使用しないでください。正しい測定結果が得られません。

注意 ボトルまたはアルミパックから取り出したセンサーは放置したり、別容器に小分け保存したりしないでください。正しい測定結果が得られません。

注意 ボトル包装の場合、ボトルからセンサーを取り出したら、すぐにボトルのふたを閉めてください。ふたが開いたまま保存されていたセンサーを使用すると、正しい測定結果が得られないことがあります。ふたが開いていた場合は、新しいボトルのセンサーで測定してください。

注意 センサーは温度1～30℃の環境で保管してください。それ以外の環境で保管していたセンサーでは、正しい測定結果が得られません。特に夏場の自動車の車内は60℃近くになります。車内にセンサーを放置しないでください。

注意 グルテストアクアは、日本電波法に基づいて技術適合証明を受けておりますので、分解および改造することは法律で禁止されています。

注意 電池は正しい向きに入れてください。作動しないだけでなく、時刻の設定がリセットされることがあります。

注意 航空機内への持ち込みは、航空会社の指示にしたがってください。本機からの電磁波などが計器類に影響を与えるおそれがあります。

注意 グルテストアクアのスピーカーにクレジットカードなどの磁気の影響を受けるものを近づけないでください。近づけたカードが正しく使用できなくなることがあります。

グルテストアクアとは

グルテストアクアは、血糖値を自己管理するための自己検査用グルコース測定器です。
以下の特長があります。

- センサーの補正操作が不要なため、すぐに測定をはじめることができます。
- わずか0.6 μLの血液で測定できます。
- 血液を吸引すると自動的に測定がはじまります。
- カラーと日本語の表示により、測定結果がわかりやすく画面表示されます。
- 操作手順をイラストとアニメーションで確認することができます。
- 必要に応じて、ブザー音や音声ガイドを利用することができます。
- 廃棄レバーにより、手で触れることなくセンサーを廃棄できます。
- 1,100回分の測定結果を記憶できるので、必要なときに過去の測定結果を確認することができます。
- 使用目的に応じてモードを選択できます。簡単モード、高機能モード（42ページ参照）

各部の名称

この取扱説明書では、グルテストアクアの各部を以下のように呼びます。

おもて面

うら面

梱包品の確認

グルテストアクアの箱の中には、以下のものが入っています。これらがすべてそろっていることを確認してください。

収納ケース

グルテストアクア

ご使用の手引き

取扱説明書

保証書

添付文書

参考 グルテストアクアには出荷時に電池が装填されており、日付と時刻も設定済みです。

参考 収納ケースには濡れたものを長時間入れたままにしないでください。色移りのおそれがあります。

血糖値の測定に必要なもの

血糖値を測定するには、以下のものを準備してください。

■グルテストアクア

■別途、ご用意いただくもの

測定にあたっては、別途、以下のものをご用意ください。

- ●穿刺器具
- ●採血針
- ●センサー
- ●消毒綿
- ●ばんそうこう

重要 センサーと採血針は、使用期限内のものをご用意ください。

重要 ご使用の前には、各製品の添付文書、取扱説明書をお読みください。

血糖値の測定の流れ

ここでは測定の流れのみ説明します。実際の測定方法については、梱包品に含まれる「ご使用の手引き」を必ずお読みになり、正しく測定してください。

1 準備する

必要なものを確認し（16ページ参照）、用意します。

グルテストアクア
および測定に必要なもの

2 手を洗う

・必ず流水で手を洗います。
・十分に乾かします。

3 センサーを準備する

対応するセンサーを用意します。

4 センサーを差し込む

・センサーをセンサー挿入口に差し込みます。
・「ピッ」と鳴って電源が入ります。

警告 感染の危険があるため、採血部位は必ず消毒してください。

5 採血をする

- 指先を消毒します。
- 穿刺器具に採血針をセットし、採血します。
- ゴマ粒大より多めの血液を出します。

6 血液を接触させる

- センサーの先端を下向きにして、先端に血液を接触させます。
- 「ピッ」と鳴ったら、指先をはなします。
- 測定が開始されます。

7 測定結果を確認する

しばらくすると測定結果が表示されます。
音声ガイドがオンの場合は音声でも数値を知らせます。

8 測定結果を記録する

手帳（自己管理ノートなど）に記録します。

参考 血液の出が悪いときは、あらかじめ採血をする部位を温めたり、マッサージをしたりして、血行をよくしてから採血してください。

警告 病原性微生物などの感染を防ぐため、血液が付着したセンサーや採血針は、他の人に触れないよう廃棄してください。

警告 血液が飛び散らないよう注意して、廃棄容器の中に向けてセンサーを排出してください。

9 センサーを捨てる

・廃棄レバーをスライドさせて、センサーをはずします。
・電源が自動的に切れます。

10 採血針を捨てる

穿刺器具の採血針を捨てます

MEMO

音声ガイド・ブザー音を設定する

音声ガイドとブザー音の設定は、音声ブザー設定スイッチで切り替えます。

記号	位置	音声ガイド	ブザー音
🔔		オフ	オン
▼		オフ	オフ
💬		オン	オン

●音声ガイド

測定操作の状況、測定結果、測定できない理由などを音声でお知らせします。
この取扱説明書では、音声ガイドを マークで示しています。

●ブザー音

電源が入ったときや、測定操作のタイミングを示すときに「ピッ」と鳴ります。

参考 お買い上げの時点では音声ブザー設定スイッチは、「ブザー：オン」「音声ガイド：オフ」に設定されています。

ボタンの基本操作

操作ボタンを使うには、背面のボタンカバーを開けてください。

ボタン	説明
	メニューや項目選択時に上のメニューや項目に移動します。 また、日時や数値を進めます。
	電源が切れている状態 ・ボタンを2秒以内で押すと［メニュー］画面を表示します。 ・ボタンを5秒長押しすると[設定]画面を表示します。 電源が入った状態 ・選択中の項目を確定します。
	メニューや項目選択時に下のメニューや項目に移動します。 また、日時や数値を戻します。

電源について

電源を入れる

グルテストアクアは、センサーを差し込むか、▣ボタンを押すことで電源が入ります。

電源を切る

●すぐに電源を切るには
▣ボタンを2秒間押し続けます。

●そのまま置いておく
5分間、操作しないと自動で電源が切れます。
（2分経過で画面が暗くなり、省電力モードになります。）

参考 ［メニュー］画面［電源OFF］を選択することで電源を切ることができます。

参考 操作ボタンの位置：22ページ参照

食後マークを測定結果に付加する（測定直後）

血糖値の測定後に表示される測定結果に、食後マークをつけます。

①測定後に測定結果が表示されたら、メニューを表示します。

- ボタン操作 ●

②［食後］を選択します。

- ボタン操作 ▼ → ●

③マークをつけます。

- ボタン操作 ●
- 食後マークが測定結果につきます。

参考 ［未指定］を選択すると、つけた食後マークを消すことができます。

削除マークを測定結果に付加する（測定直後）

血糖値の測定後に表示される測定結果が明らかに正しくないと思われる場合に削除マークをつけます。削除マークをつけても記憶データには残ります。

①測定後に測定結果が表示されたら、メニューを表示します。

- ボタン操作 ●

②［削除］を選択します。

- ボタン操作 ▼ → ●

③マークをつけます。

- ボタン操作 ●
- 削除マークが測定結果につきます。

参考 ［未指定］を選択すると、つけた削除マークを消すことができます。

記憶データを確認する

血糖値の記憶データ（過去の測定結果）は、最大1,100件分が記憶されます。1,100件を超えると、古い記憶データから消去されます。

① ボタンを押します（2秒以内）。
・ボタンの位置：22ページ参照

②電源が入り、最新の記憶データが表示されます。

参考 音声ガイド（21ページ参照）がオンの場合は、音声で日時と測定結果を読み上げます。

参考 Bluetooth通信を「自動」または「手動」に設定した場合は、「メニュー」画面が表示されます。「メモリ読み出し」を選択します。

③ ・ ボタンを押すと、前後の記憶データに移動できます。

参考 いちばん古い記憶データまで進むと、最新の記憶データに戻ります。

参考 電源を切るには、 ボタンを2秒間押し続けます。

食後マークを記憶データに付加する

食後の記憶データに食後マークを記録することができます。

①目的の記憶データを表示します。

・26ページ「記憶データを確認する」参照

②メニューを表示します。

・ボタン操作

③［食後］を選択します。

・ボタン操作 ➔

・食後マークが表示されます。

参考 ［未指定］を選択すると、食後マークを消すことができます。

参考 「メニューへ戻る」を選択すると、メニュー画面へ戻ることができます。

削除マークを記憶データに付加する

明らかに正しくないと思われる測定値に削除マークをつけます。削除マークをつけても記憶データには残ります。

①目的の記憶データを表示します。

・26ページ「記憶データを確認する」参照

②メニューを表示します。

・ボタン操作

③［削除］を選択します。

・ボタン操作 ➔

・削除マークが表示されます。

参考 ［未指定］を選択すると、削除マークを消すことができます。

参考 「メニューへ戻る」を選択すると、メニュー画面へ戻ることができます。

便利な機能の一覧

簡単モードと高機能モード

グルテストアクアには、便利な機能が搭載されています。初期設定では、基本的な機能のみが利用できる「簡単モード」に設定されています。
「高機能モード」に切り替えることで、より細かな設定ができるなど、多様な機能が利用できます。
モードの切り替え方法は、42ページ「操作モードを設定する」をお読みください。

●高機能モードでの機能一覧

機能		説明	初期設定	参照
操作画面の呼び出し	メニュー画面	メニュー画面を表示します。	ー	P32
	設定画面	設定画面を表示します。	ー	P32
記憶データの確認		記憶データを表示します。	ー	P26
測定タイミングの付加（測定直後）		測定結果に測定タイミングをつけます。	ー	P43
低値/高値の原因情報の付加（測定直後）		測定結果に低値/高値の原因情報をつけます。	ー	P44
記憶データの測定タイミングの修正・付加		記憶データに測定タイミングをつけます。また、修正することもできます。	ー	P46
低値/高値の原因情報の修正・付加		記憶データに低値/高値の原因情報をつけます。また、修正することもできます。	ー	P48

機能				説明	初期設定	参照
メニュー画面	メモリ読み出し	記憶データ		記憶データを表示します。	ー	P26
		検索	低値検索	低値の記憶データを検索します。	ー	P50
			高値検索	高値の記憶データを検索します。	ー	
			範囲検索	特定の範囲の記憶データを検索します。	ー	
		平均値		記憶データの平均値を表示します。	ー	P53
	Bluetooth通信			Bluetooth通信を使ってデータを手動で送信します。	ー	P34
設定画面	操作モード設定			簡単モードと高機能モードを切り替えます。	簡単モード	P42
	個人設定	アラーム設定		アラームを設定します。	OFF	P54
		測定時間帯設定		測定タイミングの情報を付加する機能のON/OFFを設定します。自動を選択した場合は、測定した時刻が該当する測定タイミングの情報を付加します。	OFF	P57
		低値設定		目標値の下限値を設定します。	70 mg/dL以下	P60
				低値を青色で表示する機能のON/OFFを設定します。	OFF	
				低値の原因の情報を付加する機能のON/OFFを設定します。	OFF	

機能				説明	初期設定	参照
設定画面	個人設定	高値設定		目標値の上限値を設定します。	180 mg/dL以上	P60
				高値を赤色で表示する機能のON/OFFを設定します。	OFF	
				高値の原因の情報を付加する機能のON/OFFを設定します。	OFF	
	機器設定	音声出力設定		音量を調整します。	小	P35
		日時設定		内蔵時計の日付と時刻を設定します。	ー	P36
		Bluetooth設定	通信設定	測定結果をBluetooth対応デバイスへ送信できるように設定します。	通信：OFF 測定後自動送信：OFF	P37
			デバイス登録	測定結果を送信するBluetooth対応デバイスを登録します。	ー	P39
			認証表示	Bluetoothの電波法の認証を確認します。	ー	P41
		画面・ブザー設定		画面の明るさとブザー音の設定をします。	画面：普通 ブザー：高音	P62

操作画面を呼び出す（簡単モード）

グルテストアクアには、「メニュー」画面と「設定」画面の2種類があります。それぞれの画面の呼び出し方法が異なります。以下の手順で画面を呼び出してください。

「メニュー」画面を呼び出す

おもに記憶データを内容を確認したいときに表示する画面です。
操作ボタン（22ページ）の■を短く押します（2秒以内）。

参考 「メニュー」画面は、初期設定（操作モード：［簡単］、Bluetooth通信：［OFF］）では表示されず、最新の記憶データが表示されます。

「設定」画面を呼び出す

内蔵時計の設定やBluetoothの設定などの機能を設定をするための画面です。
操作ボタン（22ページ）の■を長押しします（5秒間）。

参考 電源を切るには、「電源OFF」を選択します。

操作画面を呼び出す（高機能モード時）

グルテストアクアには、「メニュー」画面と「設定」画面の2種類があります。それぞれの画面の呼び出し方法が異なります。以下の手順で画面を呼び出してください。

「メニュー」画面を呼び出す

おもに記憶データを内容を確認したいときに表示する画面です。
操作ボタン（22ページ）の ◉ を短く押します（2秒以内）。

「設定」画面を呼び出す

日時やBluetooth機能などの設定をするための画面です。
操作ボタン（22ページ）の ◉ を長押しします（5秒間）。

参考 電源を切るには、「電源OFF」を選択します。

Bluetoothでデータを手動で送信する

Bluetooth対応デバイスへデータを手動で送信できます。
※あらかじめデバイスを登録してください（39ページ参照）。
※［Bluetooth設定］→［通信設定］の［通信］を「手動」に設定しておいてください（37ページ参照）。

①デバイスの電源を入れ、グルテストアクアの電波の届く場所に置きます。

②［メニュー］画面を表示（32ページ参照）し、［Bluetooth通信］を選択します。

- ボタン操作 ➔
- 「通信中」と表示され、データが送信されます。

重要 **電波を発する電子機器の近くでは、Bluetooth 通信が正常におこなわれないことがあります。**

参考 「デバイスが見つかりませんでした」と表示されたときは、デバイスの電源がオフまたは通信範囲外の可能性があります。操作をやりなおしてください。

参考 「中止」を選択すると、データ送信を中止できます。

ブザー音の音量を設定する

ブザー音の音量を設定できます。

①グルテストアクアの電源がオフの状態で、操作ボタン を長押しします（5秒間）。

②［音声出力設定］を選択します。

- ボタン操作 →

③音量を設定します。

- ボタン操作 → ・（選択）→
- ［大］、［小］

④登録します。

- ボタン操作 →

参考 「戻る」を選択すると、入力内容を破棄し「メニュー」画面へ戻ります。

日付と時刻を設定する

内蔵時計の日付と時刻を設定します。

①グルテストアクアの電源がオフの状態で、操作ボタン ▣ を長押しします（5秒間）。

②［日時設定］を選択します。

- ボタン操作 ▼ → ▣

③時間表示を設定します。

- ボタン操作 ▼ → ▣ → ▲・▼（選択）→ ▣
- ［12時間］、［24時間］

④日付と時刻を設定します。

- ▲・▼ で項目を移動します。
- 設定したい項目で ▣ ボタンを押すと変更可能になります。
- ▲・▼ で数字が変わります。
- ▣ で確定します。

⑤登録します。

- ボタン操作 ▼ → ▣

Bluetooth通信の設定をする

データをBluetooth対応デバイスへ送信できるように設定します。

※バージョン4.0以降を搭載したスマートフォンなどに対応します。あらかじめ専用のソフトウエアをインストールしておいてください。また、スマートフォンの機種によっては接続できない場合があります。

①グルテストアクアの電源がオフの状態で、操作ボタン■を長押しします（5秒間）。

②［Bluetooth設定］→［通信設定］を選択します。

- ボタン操作 ▼ ➔ ■

③［通信］を設定します。

- ボタン操作 ■ ➔ ▲・▼（選択）➔ ■
- ［自動］：電源を入れると、自動で通信を有効にします。
- ［手動］：必要なときに、手動で通信を有効にします。
- ［OFF］：Bluetooth通信をしません。

重要 **電波を出さずに使用する場合は、［通信］を［OFF］に設定してください。**

④［測定後自動送信］を設定します。

- ボタン操作 ➔ ➔ ・（選択）➔
- ［ON］：測定後にデータを送信します。
- ［OFF］：測定後にデータを送信しません。

重要 **［ON］の場合、電波の届く範囲にデバイスがないと一定時間電波が出続けるため、電池寿命が短くなります。**

⑤登録します。

- ボタン操作 ➔
- 「Bluetooth通信を設定しました」と表示されます。

重要 **電波を発する電子機器の近くでは、Bluetooth 通信が正常におこなわれないことがあります。**

参考 ［通信］を［自動］または［手動］に設定した場合は、アイコンが表示されます。

参考 Bluetooth通信をする場合、登録された対応デバイスの電源を入れ、電波の届く場所において使用してください。

Bluetoothのデバイスを登録する

データを送信するBluetooth対応デバイスを登録します。

デバイス登録の前に…

※［Bluetooth設定］の［通信］を［自動］または［手動］に設定します。
※デバイスの電源を入れ、電波の届く場所に置きます。

①グルテストアクアの電源がオフの状態で、操作ボタン■を長押しします（5秒間）。

②［Bluetooth設定］を選択します。

- ボタン操作 ▼ → ■

③［デバイス登録］を選択します。

- ボタン操作 ▼ → ■

④

⑤

④デバイスを登録する番号を選択します。

- ボタン操作 ➔ ➔ ・ (選択) ➔
- 新規登録するには、［未登録］を選択します。
- 登録済みの番号を選択したときは、次に［検索（上書き）］を選択します。
- 通信可能なデバイスの検索が開始します。
- お使いのグルテストアクアのパスワードが表示されます。

⑤デバイスが見つかった場合、デバイス側にグルテストアクア（GT-7510）のパスワードを入力します。

- デバイスが見つかると、［デバイスリスト］画面にもどります。
- これで、通信が可能になります。

参考 「デバイスが見つかりませんでした」と表示されたときは、デバイスの電源がオフまたは通信範囲外の可能性があります。

Bluetoothの電波法の認証を確認する

①グルテストアクアの電源がオフの状態で、操作ボタン■を長押しします（5秒間）。

②［Bluetooth設定］を選択します。

- ボタン操作 ■ → ■

③［認証表示］を選択します。

- ボタン操作 ■ → ■
- Bluetoothの電波法の認証マークと番号が表示されます。

操作モードを設定する

グルテストアクアには、基本機能を利用できる「簡単モード」と、より細かな設定や機能が利用できる「高機能モード」があります。出荷時の状態は「簡単モード」に設定されています。
設定は以下の手順で変更することができます。

①グルテストアクアの電源がオフの状態で、操作ボタン ▣ を長押しします（5秒間）。

②［操作モード設定］を選択します。
- ボタン操作 ▣

③操作モードを設定します。
- ボタン操作 ▣ ➔ ▼ ➔ ▣
- ［簡単］、［高機能］

④登録します。
- ボタン操作 ▼ ➔ ▣
- 操作モードが変更されます。

参考 「戻る」を選択すると、入力内容を破棄し「メニュー」画面へ戻ります。

測定タイミングを測定結果に付加する（測定直後）

血糖値の測定後に表示される測定結果に、測定タイミングの情報をつけることができます。

※測定タイミングを測定時に自動的につけたい場合→57ページ参照。

①測定後に測定結果が表示されたら、■ボタンを押します。

・メニューが表示されます。

②［測定タイミング］を選択します。

・ボタン操作 ◗ → ■

③測定したタイミングを選択します。

・ボタン操作 ■ → ◗ → ■

・測定タイミングの情報が測定結果につきます。

参考 ［未指定］を選択すると、つけた測定タイミングを消すことができます。

低値/高値の原因情報を測定結果に付加する（測定直後）

測定後に表示された測定結果が低値（初期設定：70 mg/dL以下）または高値（初期設定：180 mg/dL以上）の場合、思い当たる原因をつけることができます。

低値の場合

高値の場合

①測定後に測定結果が表示されたら、■ ボタンを押します。

参考 測定結果が低値または高値の場合に、色を付けることができます。
低値の場合は青色、高値の場合は赤色で表示します。

②メニューを表示します。

- ボタン操作 ■

参考 原因を入力するには、原因入力を有効にする必要があります。
60ページ「低値/高値の表示を設定する」参照

③ 低値の場合

③ 高値の場合

③思い当たる原因を選択します。

- ボタン操作 ◉
- 低値または高値の原因情報が測定結果につきます。

参考 付加した原因情報は、あとで変更することができます。

記憶データの測定タイミングを修正・付加する

記憶データに付加されている測定タイミングを修正したり、測定タイミングの情報がない記憶データに測定タイミングをつけることができます。　※測定タイミングを測定時に自動的につけることもできます→57ページ参照。

例)「夕食前」
→「夕食後」に修正

測定タイミング

③

①目的の記憶データを表示します。
- 26ページ「記憶データを確認する」参照

②メニューを表示します。
- ボタン操作 ●

③［測定タイミング］を選択します。
- ボタン操作 ●

④測定タイミングを選択します。

- ボタン操作 ◗・◖（選択）➔ ▣
- 表示されているものとは異なる測定タイミングを選択することで、測定タイミングを修正することができます。

参考 ［未指定］を選択すると、測定タイミングを消すことができます。

- 修正または付加した測定タイミングが表示されます。

記憶データの低値/高値の原因情報を修正・付加する

記憶データに付加されている低値および高値の原因情報を修正したり、原因情報がない記憶データに原因情報をつけることができます。

※下限値または上限値を超えた場合に色をつけたり、測定時に原因情報をつけることができます→60ページ参照。

低値の場合

高値の場合

①目的の記憶データを表示します。

・26ページ「記憶データを確認する」参照

②メニューを表示します。

・ボタン操作 ●

③［低値原因入力］または［高値原因入力］を選択します。

・ボタン操作 ●

④ 低値の場合

④ 高値の場合

④思い当たる原因を選択します。

- ボタン操作 ●・■（選択）➔ ▣
- 表示中とは異なる原因情報を選択することで、原因情報を修正することができます。

参考 ［未指定］を選択すると、原因情報を消すことができます。

- 修正または付加後の原因情報が表示されます。

低値/高値・目標範囲内の記憶データを確認する

血糖値が特定の値以下と値以上、指定範囲内にある記憶データを表示します。

①［メニュー］画面を表示します（→33ページ）。

②［メモリ読み出し］→［検索］を選択します。

- ボタン操作 ▪ ➔ ▼ ➔ ▪

③検索条件を選択します。

- ボタン操作 ▼ ➔ ▪
- 低値検索：血糖値が特定の値以下の記憶データを表示します。
- 高値検索：血糖値が特定の値以上の記憶データを表示します。
- 範囲検索：血糖値が指定範囲内にある記憶データを表示します。

④⑤ 低値検索

④⑤ 高値検索

⑥ 範囲検索

④表示したい測定日の期間を設定します。

- ボタン操作 ➔ ・（選択）➔
- 今日を含めて7日間、14日間、30日間、90日間、全データ

⑤値を指定します。

- ボタン操作 ➔ ➔ ・（選択）➔
- 低値検索：低値の上限値を設定します（初期設定：70 mg/dL）。
- 高値検索：高値の下限値を設定します（初期設定：180 mg/dL）。
- 範囲検索：検索する血糖値の下限値、上限値を設定します
  （初期設定：低値 71 mg/dL、高値179 mg/dL）。

⑥［検索］を選択します。

- ボタン操作 ➔

低値検索

高値検索

範囲検索

- 該当する記憶データが表示されます。
- 表示しきれない場合は、▲・▼でスクロールします。
- ◉を押すとひとつ前の画面に戻ります。

平均値の集計データを確認する

記憶データの測定タイミング別の平均値を表示できます。

①［メニュー］画面を表示します（33ページ参照）。

②［メモリ読み出し］→［平均値］を選択します。

- ボタン操作 ▣ → ▼ → ▣

③［期間］で集計期間を選択します。

- ボタン操作 ▣ → ▲・▼（選択）→ ▣
- 今日を含めて7日間、14日間、30日間、90日間、全データ

④［表示］を選択します。

- ボタン操作 ▼ → ▣
- 測定タイミング別の平均値が表示されます。
- ▲・▼でリストをスクロールできます。
- ▣を押すとひとつ前の画面に戻ります。

アラームを設定する

血糖値を測定する時間などにアラームが鳴るように設定できます。アラームは7つまで設定できます。

①［設定］画面を表示します（33ページ参照）。

②［個人設定］を選択します。

- ボタン操作 ➔

③［アラーム設定］を選択します。

- ボタン操作

④アラーム番号を選択します。

- ボタン操作 ・（番号選択）➔
- ［アラーム①］～［アラーム⑦］

⑤［ON］に設定します。

- ボタン操作 ➔ ➔

⑥アラームの時間を設定します。

- ボタン操作 ➔ ➔ ・（選択）➔

⑦「分」を設定します。

- ボタン操作 ■ ➔ ▣ ➔ ◗・■（選択）➔ ▣

⑧繰り返しの設定をします。

- ボタン操作 ■ ➔ ▣ ➔ ◗・■（選択）➔ ▣
- ［なし］：設定直後の1回だけ。手順⑪へ
- ［毎日］：設定した時間に毎日。手順⑪へ
- ［曜日］：選択した曜日だけ。手順⑨へ

⑨曜日を選択します。

- ボタン操作 ◗・■（選択）➔ ▣
- アラームを鳴らす曜日をすべて選択します。
- 選択された曜日に「＊」がつきます。
- 選択を取り消すには、もう一度 ▣ を押します。

⑩［決定］を選択します。

- ボタン操作 ◗・■（選択）➔ ▣

⑪登録します。

- ボタン操作 ● → ◉
- 「アラーム（設定した番号）設定しました。」と表示されます。

⑫他の時間にもアラームを設定するには、手順④から繰り替えします。

参考 アラームを設定すると、🕒アイコンが画面上方に表示されます。

測定時間帯を設定する

血糖値を測定したタイミングを測定結果につけることができます。また、生活習慣にあわせて各測定タイミングの時間帯を変更することができます。初期設定は以下のとおりです。

測定タイミング	朝食前	朝食後	昼食前	昼食後	夕食前	夕食後	就寝前	夜間
測定時間帯	05:00～	08:00～	11:00～	13:00～	16:00～	18:00～	22:00～	01:00～

参考 測定タイミングの補正

夜間以外の測定でタイミングがつくと、10分後から次の測定時間帯になります。なお、同じ測定タイミングで複数回測定した場合は、最後の測定の10分後から次の測定時間帯になります。

例）「朝食前 5:00～8:00、朝食後 8:00～11:00」と設定した場合、7:30の測定で［朝食前］がつくと、次の［朝食後］の時間帯は自動的に「7:40～11:00」に変更されます。

①［設定］画面を表示（33ページ参照）し、［個人設定］を選択します。

- ボタン操作 ➔

②［測定時間帯設定］を選択します。

- ボタン操作 ➔

③入力方法を選択します。

- ボタン操作 ▣ ➔ ▲・▼（選択）➔ ▣
- ［OFF］：測定時間帯をつけます。
- ［自動］：測定時に自動で測定タイミングをつけます。
- ［手動］：測定後、必要に応じて手動で測定タイミングをつけます。

④登録します。

- ボタン操作 ▼ ➔ ▣

⑤測定時間帯を選択します。

- ボタン操作 ▲・▼（選択）➔ ▣

⑥開始時間を設定します。

- ボタン操作 ▣ ➔ ▲・▼（選択）➔ ▣
- 10分単位

⑦他の測定時間帯を変更するには、手順⑤⑥を繰り返します。

⑧登録します。

- ボタン操作 ➔
- ［登録］ボタンが見えない場合は、表示されるまで、を押します。

- 「測定時間帯を設定しました」と表示されます。

低値/高値の表示を設定する

目標値の下限値と上限値を設定します。下限値より低い値は「低値」として青色で表示したり、原因をつけたりできます。また、上限値を超える値は「高値」として赤色で表示したり、原因をつけたりできます。

注意 **目標値の下限値および上限値の設定は、必ず医師の指導のもとでおこなってください。**

② 低値設定

② 高値検索

①［設定］画面を表示（33ページ参照）し、［個人設定］を選択します。

- ボタン操作 ➔

②［低値設定（高値設定）］を選択します。

- ボタン操作 ➔

③目標値の下限値（上限値）を設定します。

- ボタン操作 ➔ ▲・▼（選択）➔
- 下限値範囲：10〜100 mg/dL
- 上限値範囲：120〜600 mg/dL

④低値（高値）を色付きで表示するかどうかを設定します。

- ボタン操作 ▼ ➔ ➔ ▲・▼（選択）➔

  [ON]：低値→青色、高値→赤色

  [OFF]：白色（目標値と同じ）

⑤低値（高値）の場合に原因情報をつけるかどうかを設定します。

- ボタン操作 ▼ ➔ ➔ ▲・▼（選択）➔

  [ON]：つけます。

  [OFF]：つけません。

⑥登録します。

- ボタン操作 ▼ ➔
- 「低値（高値）を設定しました」と表示されます。

画面の明るさ・ブザー音を設定する

画面の明るさとブザー音の種類（高音・低音）を設定できます。

①［設定］画面を表示（32ページ参照）し、［機器設定］を選択します。

- ボタン操作 ➔

②［画面・ブザー設定］を選択します。

- ボタン操作 ➔

③画面の明るさを設定します。

- ボタン操作 ➔ ・（選択）➔
- ［暗い］、［明るい］、［普通］

④ブザー音の高さを設定します。

- ボタン操作 ➔ ➔ ・（選択）➔
- ［高音］、［低音］

⑤登録します。

- ボタン操作 ➔
- 「画面・ブザーを設定しました」と表示されます。

電池を交換する

重要 「電池残量が少なくなりました」または「電池残量がなくなりました」と表示されたら新しい電池に交換してください。そのまま測定をはじめると途中で電源が切れ、測定結果が得られないことがあります。

電源を入れた後、2秒間表示されます。

電源切れです。

参考 電池を交換しても記憶データは消去されません。

参考 電池の交換は5分以内に完了してください。5分を超えると再設定が必要になることがあります。なお、以下の場合は5分以内でも再設定が必要になることがあります。
・電池切れの画面が表示された後、すぐに電池を交換しなかった場合
・電池を逆向きに入れ、そのまま5分以上放置した場合

参考 日付・時刻の再設定をおこなう場合は、36ページ「日付と時刻を設定する」を参照し、正しい日時を設定してください。

準備するもの：アルカリ乾電池 単4形（2個）
※コンビニエンスストアまたは電器店などでお求めください。
※電池は2個同時に新しいものに交換してください。

①電池カバーを矢印の方向に少しスライドさせて、持ち上げます。

警告 **取りはずした電池カバーは、乳幼児が誤って飲み込んだりしないよう取り扱いに注意してください。**

注意 **内部の金属部分には手や金属で触れないでください。**

②乾電池の（＋）側を矢印の方向に押しながら（a）持ち上げて（b）、取り出します。

③新しい乾電池を入れます。

・電池は（＋）側と（－）側が左図の向きになるように入れてください。

④電池カバーのツメを溝にはめ込んで、カチッという音がするまでスライドさせます。

警告 **電池は乳幼児の手の届かないところに保管または廃棄してください。万一飲み込んだときは、ずぐに医師に相談してください。**

警告 **使用済みの電池を加熱したり、火に投げ入れたりしないでください。破裂してけがを負うおそれがあります。**

重要 使用済みの電池は、お住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。

MEMO

操作方法に困ったときは

グルテストアクアのご使用中に「故障かな？」と思ったときや、操作方法に困ったときにお読みください。お読みになっても問題が解決しないときは、販売元にお問い合わせください。

質問1：血液をセンサーに接触させても測定が開始されない。
質問2：測定結果がおかしいと感じる。
質問3：センサーを差し込んでも何も表示されない、またはすぐに消える。
質問4：『電池残量がなくなりました』と表示される。
質問5：「測定温度の範囲外です」と表示される。
質問6：ブザー音・音声ガイドが鳴らない。
質問7：平均値が測定タイミングごとに表示されない。
質問8：アラームが使用できない。

重要 **特定保守管理医療機器に関するお知らせは「はじめに」をお読みください。**

質問1：血液をセンサーに接触させても測定が開始されない。

- 血液を一度吸引させたセンサーを使用した場合は、新しいものに取り替えてください。
- センサーをセンサー挿入口の奥までしっかりと差し込んでください（⇒別紙、ご使用の手引き参照）。
- 『血液を吸引させてください』と表示されているあいだに、血液を接触させてください（⇒別紙、ご使用の手引き参照）。
- センサーの先端に血液を接触させるときは、正しい方法でおこなってください（⇒別紙、ご使用の手引き参照）。
- センサーをグルテストアクアに差し込んでから血液に接触させてください。差し込む前に血液に接触させると測定できません。

質問2：測定結果がおかしいと感じる。

●血液を一度吸引させたセンサーを使用した場合は、新しいものに取り替えてください。
●使用期限内のセンサーを使用してください。
●グルテストアクアを、使用する場所に20〜30分置いて温度や湿度になじませてください。
●センサーの先端に血液を接触させるときは、正しい方法でおこなってください（⇒別紙　ご使用の手引き参照）。
●ボトルまたはアルミパックからセンサーを取り出したら、すぐに測定してください。長時間放置したり、手で持ったままにしていると正しい測定結果が得られません。
●ボトル入りのセンサーをお使いのときで、次の場合は新しいボトルのセンサーをご使用ください。
・ボトルを開封してから、グルテストＮｅｏセンサーで３か月以上、グルテストブルーセンサーで6ヶ月以上経過している。
・ボトルのふたが長時間開けたままになっていた。
・ボトルから出して、別の容器に保存していた。
●アルミパック入りのセンサーをお使いのときで、アルミパックが長時間開けたままになっていた場合は、新しいアルミパックのセンサーをご使用ください。

質問3：センサーを差し込んでも何も表示されない、またはすぐに消える。

●センサーをセンサー挿入口の奥までしっかりと差し込んでください（⇒別紙、ご使用の手引き参照）。
●電池を正しく入れてください（⇒63ページ参照）。
●電池が残り少なくなっている場合は、新しい電池と交換してください（⇒63ページ参照）。

質問4：『電池残量がなくなりました』と表示される。

●電池が残り少なくなりました。すぐに新しい電池（アルカリ乾電池 単4形、2本）と交換してください（⇒63ページ参照）。

質問5：「測定温度の範囲外です」と表示される。

- グルテストアクアの機器温度が使用可能な適正温度の範囲外にあります。この温度範囲での測定は、適正温度での測定と比べて精度が低くなりますので、参考値としてください。
- 正しい測定値を得るには、画面の「対処方法」に表示された適正温度範囲の場所にグルテストアクアとセンサーを置き、20～30分以上なじませてから、再度センサーを差し込んでください。電源が入った後、エラー「E-4」および「測定温度の範囲外です」が表示されないことを確認してから、血液を接触させてください（⇒別紙、ご使用の手引き参照）。
  ※ご使用になるセンサーの適正温度については、センサーの添付文書でもご確認いただけます。
- エラー「E-2」が表示された場合は、画面の「対処方法」に表示された適正温度範囲の場所にグルテストアクアとセンサーを置き、20～30分以上なじませてから測定をやりなおしてください。再度「E-2」が表示されるときは、販売元にお問い合わせください。

重要 **「測定温度の範囲外です」と表示されたまま測定すると、測定結果に［温度範囲外］アイコンがつきます。この測定結果もグルテストアクアに記憶されますが、平均値の計算には含まれません。**

質問6：ブザー音・音声ガイドが鳴らない。

●ブザー音または音声ガイドが［OFF］に設定されていると、ブザー音と音声ガイドが鳴りません。設定を確認してください（⇒21ページ参照）。

質問7：平均値が測定タイミングごとに表示されない。

●［測定時間帯設定］で、［入力］が［OFF］に設定されていると、測定タイミングごとの表示はされません。［自動］または［手動］に設定してください（⇒57ページ参照）。

質問8：アラームが使用できない。

●内蔵時計が停止した可能性があります。日付・時刻の設定をやりなおしてからアラームを設定してください（⇒54ページ参照）。

●［アラーム設定］が［OFF］に設定されているとアラームは使用できません。アラームを使用するには、［ON］に設定して、アラ―ムの時刻を設定してください（⇒54ページ参照）。

●［ブザー］が［OFF］に設定されているとアラームは鳴りません。［高音］または［低音］に設定してください（⇒62ページ参照）。

画面に表示される記号・マーク

画面に表示されるマークや記号について説明します。

電源が入った直後

オープニング画面
（各月の季節画面）

ユーザー名
（任意）

現在の日時

※画面のイラストは
月ごとに変わります。

センサーを差し込んだ後

警告
※機器温度が測定範囲外のときに表示

前回の測定値
灰色：削除マークつき
※測定値色設定が有効のとき、測定値に応じて以下の色で表示
黒色：目標値の範囲内
青色：低値
赤色：高値

前回の測定日時

電池残量
十分
残量20%
残量5%
電池切れ

前回の測定タイミング
朝食前、朝食後、
昼食前、昼食後、
夕食前、夕食後、
就寝前、夜間
食後（簡単モード時）
削除マーク
測定温度範囲外マーク

測定結果

測定タイミング
　朝食前、朝食後、昼食前、昼食後、
　夕食前、夕食後、就寝前、夜間
食後（簡単モード時）
削除マーク

測定温度範囲外マーク
※機器温度が測定範囲外のときに表示

測定値
　灰色：削除マークつき
※測定値色設定が有効のとき、
　測定値に応じて以下の色で表示
　　黒色：目標値の範囲内
　　青色：低値
　　赤色：高値

低値／高値の原因情報
※低値／高値の原因入力
　設定が有効のとき表示

記憶データ（過去の測定結果）

表示の順番/総数

- 新しい記憶データから順に表示します。
- 1,100件までの測定結果を記憶できます。

※削除マークがついても記憶データからは消去されません。

エラー表示の原因と対処方法

［エラー］が表示されたときは、対処方法にしたがってください。

表示	原因	対処方法
【E-1】 	グルテストアクアが故障している可能性があります（マイコン部の異常）。	販売元にお問い合わせください。

表示	原因	対処方法
【E-2】※画面例はグルテストブルーセンサー 	測定温度の範囲外です。	測定環境温度の範囲（下記参照）で、湿度20～80%の場所にグルテストアクアとセンサーを置き、20～30分以上なじませてから測定をやりなおしてください。 再度「E-2」が表示されるときは、販売元にお問い合わせください。 グルテストブルーセンサー：5～45℃ グルテストＮｅｏセンサー：10～40℃
【E-3】 	グルテストアクアが故障している可能性があります（外部入出力の異常）。	販売元にお問い合わせください。

表示	原因	対処方法
【E-4】※画面例はグルテストブルーセンサー エラー [E-4] → エラー [E-4] 結露している、または故障の可能性があります 対処方法 5～45℃の場所で、20～30分なじませてから測定してください ← 対処方法 5～45℃の場所で、20～30分なじませてから測定してください	グルテストアクアの内部が結露しているおそれがあります。	測定環境温度の範囲（下記参照）で、湿度20～80%の場所にグルテストアクアとセンサーを置き、20～30分以上なじませてから測定をやりなおしてください。 再度「E-4」が表示されるときは、温度計の異常の可能性があります。販売元にお問い合わせください。 グルテストブルーセンサー：5～45℃ グルテストＮｅｏセンサー：10～40℃
【E-5】※画面例はグルテストブルーセンサー エラー [E-5] → エラー [E-5] 結露している、または故障の可能性があります 対処方法 5～45℃の場所で、20～30分なじませてから測定してください ← 対処方法 5～45℃の場所で、20～30分なじませてから測定してください	グルテストアクアの内部が結露しているおそれがあります。	測定環境温度の範囲（下記参照）で、湿度20～80%の場所にグルテストアクアとセンサーを置き、20～30分以上なじませてから測定をやりなおしてください。 再度「E-5」が表示されるときは、測定部の異常の可能性があります。販売元にお問い合わせください。 グルテストブルーセンサー：5～45℃ グルテストＮｅｏセンサー：10～40℃

表示	原因	対処方法
【E-6】 エラー [E-6] 対処方法 センサーの表裏を確認するか、新しいセンサーで測定してください → エラー [E-6] センサーが裏向き、または汚れています 対処方法 センサーの表裏を確認するか、新しいセンサーで測定してください	センサーが裏向きに差し込まれました。	センサーの表裏を確認して、おもて面を手前にして差し込んでください。
	センサーの挿入部分（電極）に水やアルコールなどがついて汚れています。	新しいセンサーを使用して、測定をやりなおしてください。
【E-7】 エラー [E-7] 対処方法 正規の新しいセンサーで測定してください → エラー [E-7] センサーに問題があります 対処方法 正規の新しいセンサーで測定してください	差し込んだセンサーの種類が正しくありません。	正規のセンサーを差し込んでください。
	センサーの挿入部分（電極）に水やアルコールなどがついて汚れています。	新しいセンサーを使用して、測定をやりなおしてください。

表示	原因	対処方法
【E-8】 エラー [E-8] 対処方法 新しいセンサーを使用して測定してください → エラー [E-8] 一度使用したセンサーが挿入されました 対処方法 新しいセンサーを使用して測定してください	血液を一度吸引させたセンサーが差し込まれました。	新しいセンサーを使用して、測定をやりなおしてください。
	血液をセンサーに接触させるタイミングが早すぎました。	新しいセンサーを差し込み、「血液を吸引させてください」と表示されてから吸引させてください。
【E-9】 エラー [E-9] 対処方法 新しいセンサーを使用して、十分な血液量で測定してください → エラー [E-9] 血液の量が不足しました 対処方法 新しいセンサーを使用して、十分な血液量で測定してください	血液が十分に吸引されませんでした。	新しいセンサーを差し込んでください。次に、センサーの吸引確認窓の全面が赤くなるまで十分に吸引します。
	血液がセンサーの先端ではなく、別の場所に接触しました。	新しいセンサーを差し込んでください。次に、センサーの先端に血液をつけて吸引させてください。

表示	原因	対処方法
【E-10】 エラー [E-10] 対処方法 新しいセンサーを使用して測定してください → エラー [E-10] センサーに問題があります 対処方法 新しいセンサーを使用して測定してください ←	・使用されたセンサーが劣化しているおそれがあります。 ・測定中に異常が発生しました。	新しいセンサーを使用して、測定をやりなおしてください。
【E-11】 エラー [E-11] 対処方法 新しいセンサーを使用して測定してください → エラー [E-11] 測定に問題があります 対処方法 新しいセンサーを使用して測定してください ←	測定中に異常が発生しました（センサーに問題があります）。	新しいセンサーを使用して、測定をやりなおしてください。

その他の表示の原因と対処方法

注意 「電池切れ」が表示されたときは、対処方法にしたがってください。

表示	原因	対処方法
	電池残量が少なくなりました。	そのまま測定をはじめると途中で電源が切れ、測定結果が得られないことがあります。できるだけ早く新しい電池（アルカリ乾電池単4形、2個）に交換してください。また、電池は必ず2個とも交換してください。 63ページ「電池を交換する」参照
	電池残量がなくなりました。	直ちに電池（アルカリ乾電池単4形）を2個とも新しいものと交換してください。 63ページ「電池を交換する」参照

表示	原因	対処方法
グルテストブルーセンサーの場合	グルテストアクアの機器温度が0～5℃で、適正温度より低くなっています。※1 （グルテストブルーセンサーを使用している場合）	正しい測定結果を得るには、温度5～45℃、湿度20～80％の場所にグルテストアクアとセンサーを置き、20～30分以上なじませてから測定してください。※2
	グルテストアクアの機器温度が0～10℃で、適正温度より低くなっています。※1 （グルテストＮｅｏセンサーを使用している場合）	正しい測定結果を得るには、温度10～40℃、湿度20～80％の場所にグルテストアクアとセンサーを置き、20～30分以上なじませてから測定してください。※2
グルテストＮｅｏセンサーの場合	グルテストアクアの機器温度が40～45℃で、適正温度より高くなっています。※1 （グルテストＮｅｏセンサーを使用している場合）	
	※1　測定環境温度は、使用するセンサーによって異なります。温度は下記のとおりです。 グルテストブルーセンサー：5～45℃ グルテストＮｅｏセンサー：10～40℃ ※2「測定温度範囲外です」と表示されたまま測定すると、測定結果に［温度範囲外］マークが表示されます。 この場合は適正温度での測定と比べて精度が低くなりますので、参考値としてください。	

表示	原因	対処方法
	センサーが廃棄されていません。	廃棄レバーをスライドさせ、センサーを廃棄してください。

MEMO

装置仕様

名称	自己検査用グルコース測定器 グルテストアクア	
形式	GT-7510	
測定項目	血液中のグルコース	
必要検体量	全血0.6 μL	
使用センサー	自己検査用グルコースキット　グルテストブルーセンサー、またはグルテストＮｅｏセンサー	
測定範囲	10～600 mg/dL	
測定時間	グルテストＮｅｏセンサー：点着検知後5.5秒	グルテストブルーセンサー：点着検知後7秒
温度補正	内蔵温度センサーによる自動補正	
外部入出力	マイクロUSB（B）コネクタ　1個、Bluetooth Low Energy（Bluetooth Ver.4.2）	
電池	1.5 V アルカリ乾電池 単4形　2個	
電池寿命	約1,000測定　※使用方法により測定可能回数が減ることがあります。	
電池寿命表示	3段階の電池残量表示および電源投入時のメッセージ	
消費電力	1.8 W（最大）	

記憶データ数	1,100測定	
時計精度	誤差±80秒/月	
使用環境	グルテストＮｅｏセンサー： 10～40℃、湿度20～80%（結露しないこと）	グルテストブルーセンサー： 5～45℃、湿度20～80%（結露しないこと）
保管環境	0～45℃	
外形寸法	横45 mm×縦120 mm×高さ14 mm	
重量	約82 g （乾電池を含む）	
付属品	取扱説明書（1部）、添付文書（1部）、ご使用の手引き（1部）、保証書・保証書登録カード（1部）、 収納ケース（1個）、アルカリ乾電池 単4形（2個、装填済）	

参考 グルテストアクアは電池を装填して出荷しておりますので、すぐに測定を開始していただけます。ただし、出荷時に装填された電池はサンプル用のため、記載の電池寿命を保証できません。

参考 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

記号の説明

記号	説明	記号	説明
⚠	注意	⎓	直流

保証規定

グルテストアクア（GT-7510）の保証期間は、ご購入後3年間です。保証期間中に故障した場合には、良品と交換いたしますので、必ず保証書を添付してください。ただし、次の場合は保証期間内であっても交換の対象となりません。

1. 使用上の不注意による故障ならびに損傷等
2. 天災・地変等の不測の出来事による故障ならびに損傷
3. 独自の修理・調整・改造等による故障
4. その他、製造販売元の責によらない故障ならびに損傷

重要 **保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。**

英字
Bluetooth 通信の設定 37
Bluetooth のデータ送信 34
Bluetooth のデバイス登録 39
Bluetooth の認証 41
USB コネクタ 14

あ行
アラーム 54
エラー表示 75
音声ガイド 21
音声ブザー設定スイッチ 14, 21

か行
画面の明るさ 62
簡単モード 29, 42
記憶データ 26
血糖値の測定の流れ 17
原因情報（測定直後） 44
原因情報の修正 48
高機能モード 29, 42
高値の記憶データ 50
高値の表示設定 60
梱包品 15

さ行
削除マーク（記憶データ） 28
削除マーク（測定直後） 25
収納ケース 15
仕様 85
食後マーク（記憶データ） 27
食後マーク（測定直後） 24
ストラップ穴 14
設定画面の呼び出し（簡単モード） 32
設定画面の呼び出し（高機能モード） 33
センサー挿入口 14
操作ボタン 14
操作モード 42
測定 17
測定時間帯 57
測定タイミング（測定直後） 43
測定タイミングの修正 46
測定に必要なもの 16

た行

低値の記憶データ 50
低値の表示設定 60
電源を入れる 23
電源を切る 23
電池カバー 14
電池の交換 63

は行

廃棄レバー 14
日付と時刻 36
表示部 14
ブザー音（オン・オフ）.....21
ブザー音（高音・低音）.....62
ブザー音（大・小）.....35
平均値の集計データ 53
便利な機能の一覧 29
保証規定 88
ボタンカバー 14
ボタンの基本操作 22

ま行

メニュー画面の呼び出し（簡単モード）.....32
メニュー画面の呼び出し（高機能モード）.....33
目標範囲内の記憶データ 50

グルテストアクア

製造販売元

株式会社アークレイ ファクトリー

滋賀県甲賀市甲南町柑子1480

発売元

アークレイ株式会社

京都市南区東九条西明田町57

販売元

株式会社 三和化学研究所

SKK 名古屋市東区東外堀町35番地 〒461-8631

●製品の取扱いに関するお問い合わせは、三和化学研究所へ●

フリーダイヤル　ハ イ サン ワ

0120-07-8130

お問い合わせは365日24時間お受けいたします。

2019年12月作成 84-07301